



# やしお市民大学のOB通信

・やしお市民大学OB会編集委員会・

## OB会総会・懇親会

### ☆やしお市民大学OB会総会☆

4月27日(土)10:45より、八潮メセナ2階集会室に於いて、やしお市民大学OB会の定期総会が市役所市民協働推進課 峯孝貴課長はじめ多くのご来賓の方々のご臨席を得て開催されました。

14期 川上カツ子氏が司会を、佐々木晃氏が議長を務められ、平成30年度活動報告に続き、決算報告、平成31年度活動計画、予算、新役員選任など全ての議案が原案通り承認されました。

今年度は役員改選期に当り新会長には10期の玉木稔氏が就任しました。



### ☆新会長挨拶☆

この度 川和田政子さんの後任としてOB会7代目会長に就任致しました玉木 稔と申します。

私はOB会に入会して6年目になりますが、歴史部会、グランドゴルフ、各種講座等に参加して、退職後の生活に張り合いを頂いております。

OB会は会員同士の親睦を図ると共に、市民大学で学んだ後の継続の場でもあると思います。各所で八潮のまちづくり、ボランティア等に貢献されている会員もたくさんおられ、更なる貢献に繋がればと思います。OB会は今年、市民大学15期の卒業生をお迎え致しました。その間諸先輩のご努力により現在の形に発展してまいりました。今回会長に就任するにあたり、いろいろ不安な面もありますが、諸先輩の築いてこられたOB会の維持発展に努める所存でございますので、会員各位のご協力、ご支援並びにご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(新会長 10期 玉木 稔)

### ☆前会長退任の挨拶☆

まずは今日まで、やしお市民大学OB会に関わってくださった先輩や後輩、すべての方へ感謝申し上げます。

会長として迎えた最後の総会時には、思いがけず豪華な花束を頂き、本当に感無量でした。

思い起こせば、2011年3月5日、7期卒業式の直後の3月11日午後2時45分に東日本大地震が起きま



また、副会長・会長とOB会に長年貢献された川和田前会長に対し、感謝の意を込めて花束の贈呈がありました。

した。8年が経過した今なお復興中ですが、テレビ画面に映し出された大津波の映像は衝撃的でした。当時、OB会で募金活動をしたことは記憶に新しいです。この年、5期生の提案で東京ガス袖ヶ浦見学を行い、都市ガスの生産工程を学びました。またマイナス196℃の液体窒素の中にバラの花を入れる実験はとても印象深いものでした。

2013年の「拉致写真展」の活動は拉致被害者解決埼玉支部(北朝鮮に拉致された日本人を救出する埼玉の会/救う会 埼玉)の皆様から写真・DVDなどお借りし、大きな反響を呼びました。OB会として拉致問題解決への小さな協力が出来たのではないのでしょうか。2年間の会長職を含めたこれまで計8年間のOB会活動、その他部会活動は楽しい事ばかりでした。

時代は令和に移り、この度会長を退きますが、これからもOB会の一員として精力的に、活動に参加し交流を深めたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

(前会長 7期 川和田政子)

### ☆懇親会☆

総会に引き続き懇親会が開催されました。懇親会には大山学長も出席され、ご挨拶をいただきました。

懇親会では各部会の活動報告がありました。



## 企画活動

### ==古典を楽しもう==

令和元年5月17日(金)10時～12時、楽習館映像ホールに於いて開催。講師は1期生の坂本藤次氏。

今回はとりかへばや物語「とりかへばや」は、「取り替えたいなあ」という意味。

平安時代後期に成立した物語で作者は不詳。

物語は、関白左大臣の子供に同時期に生まれた異母兄妹がいた。よく似た見目麗しい兄妹でありお互い別棟に住む。兄は非常に女性的で妹は男性的、周囲の人々もすっかり見間違ふ有様であった。父はこの事を大変悩み二人を取り替えたいと思うがどうにもならず、次第になるようになって思うようになった。

やがて成長した兄は女性として女性の東宮(皇太子)に仕え、東宮を懐妊させてしまう。妹は男性として宮中に仕え右大臣に出世するも、宰相中將に見破られ懐妊させられてしまう。その後兄と妹は入れ替わり、最終的には兄は関白左大臣、妹は中宮となり人臣の最高位に上り詰める。女性的男性と男性的女性の兄妹の物語ですが、現在のLGBT問題とは少し違う模様・・・?

坂本講師は難しい古文を原文と質問書に使い分け、聴き手をうまく取り込みユーモアのある楽しい時間でした。次回も楽しみにしております。

(10期 田邊信代)

### ==OB会グラウンドゴルフ==

#### ☆OB会春季グラウンドゴルフに参加して☆

令和元年5月29日(水)～30日(木)、新緑がまぶしい季節の春季グラウンドゴルフに初参加させていただきました。総勢19名で楽習館前を出発し、車中でスケジュール、部屋割り、ルールなどの説明を受けました。千葉・房総のホテルサンシャイン白子に到着後、昼食を済ませると早速、身支度を整えてグラウンドゴルフ場に移動してプレー。

初めて握ったクラブは何度も空振りしたり、マットを飛ばしたりして思うように出来ませんでした。が、先輩方のアドバイスを受けながら、なんとかコ





ースを回りきることができました。



ホテルに戻り温泉に浸かり、夜の宴会では初日の成績発表の後、美味しい料理に舌鼓を打ち、カラオケで盛り上がり、楽しい宴会になりました。今まで話したことのなかったOB会の仲間と親しく話しをする機会となり、同期生以外に仲間の輪が広がりました。



翌日は、さわやかな空気の中で午前11時頃迄プレーをしてホテルに戻りました。昼食の時に成績発表と表彰を行いました。優勝は7期の川和田さんで、この大会二人目の女性優勝者とのことでした。

因みに、私はブービー賞となり、賞品は男物のTシャツで主人への良いお土産になり、喜ばれました。



帰りはホテルからの大きな玉葱、会からの参加賞(お土産)を頂き、至れり尽くせりのもてなしを受けました。また参加させてもらいたいと思える一泊二日のグラウンドゴルフでした。未経験者が一人で参加しても楽しいグラウンドゴルフでした。時間の都合のつく方は是非参加してみたいかでしょうか。

(14期 野口政江)

### ☆企画講座「身体の本質的構造を知ろう」☆

6月14日(金)10:30~12:00、楽習館映像ホールで講師 荻江正美氏の講義を聴く。

冒頭、正座のできない人は姿勢が悪く身体の具合が悪くなる。また、前屈みで腰を落とした歩行姿勢は、他人(ひと)からみすぼらしく見られ、他人はその人に近づくことを避けるようになる。そして運氣も悪くなると言われる。

姿勢を良くすることは健康を維持し、運氣をコントロールすることにつながる。呼吸が深い人は健康である。そのためには体の重要な部位を動かし、深呼吸することが肝要である。心理的にも「深く呼吸をすると気持ちが落ち着く」という。その通りだと思う。イライラするとき、深呼吸するとイライラが和らぎ、消えていく。一方呼吸が浅くなると、人は死期に近づくといわれる。



日常生活では畳の生活から椅子の生活に変わり、正座することが無くなったが、椅子に座っているときも「頭、背筋、腰を真っ直ぐに伸ばし」、歩くときは「頭を上げ、胸を張り、腰が落ちていない様」心がけようと思いました。

(11期 小川新一)



## 協働活動

### ☆花桃まつり案内☆

3月23日(土)～24日(日)、八潮駅で「花桃まつりの案内」を行いました。昨年と今年全ての花桃を植替え、花自体が寂しく気温も低かったため、立ち寄る人は例年より少なかったようでしたが丁寧に案内しました。

寒い中、8名のOB会員にご協力頂きました。有難うございました。



### ☆写真展開催☆

3月27日(水)～4月1日(月)、楽習館1階ホールに於いて、市民大学とOB会の共催で写真展が開催されました。



市民の皆様には市民大学の授業内容及び活動と、OB会の活動を知って頂くと共に、市民大学入学者増加につながればとの思いで開催されました。

OB会は受付及び案内を担当し、部会メンバーを含めて12名の方にご協力頂きました。有難うございました。

### ☆水辺の楽校バーベキューパーティー☆

6/9(土)に計画されたバーベキュー大会は雨のため中止となりました。

## 部会活動

### ==歴史部会==

#### ☆上野・武蔵国/一宮の探訪☆

4月7日(日)、天気も上々、桜花咲き乱れる中歴史探訪への出発です。参加者22名。

最初の訪問は、上野一宮貫前神社(こうずけのくにいちのみやぬきさきじんじや)。物部姓磯部氏が氏神の経津主神を蓬ヶ丘綾女谷に奉斎したのがはじまりといわれ、創建は安閑天皇元年(534)。本殿等、徳川家康・綱吉による修理で極彩色の漆が塗られ華麗な造りとなっている。国の重要文化財に指定。参道をのぼり、鳥居をくぐると今度は石段を下って本殿に参拝という初めての体験、階段上からの社殿は素晴らしかった。全国的にも珍しい「下り参りの宮」とも呼ばれているそうです。



次に向かうは榛名山麓の巖山にある榛名神社。創建は586年とされていて、とても古く歴史ある神社です。御祭神は火産霊神(ほむすびのかみ)・埴山昆売神(はにやまひめのかみ)。

御祭神は火産霊神(ほむすびのかみ)・埴山昆売神(はにやまひめのかみ)。資料には、本殿まで続く700メートルの参道は清流に添い、老杉が空を蔽い、巨岩奇岩に心打たれ、到着時には身も心も洗われますとあります。そのとおりです、大感激でした。

本殿に寄り添うように立つ御姿岩(みすがたいわ)



がすごい！ 大迫力の御姿岩を見上げ、上昇パワーをいっぱい頂いてきました。巷では、関東屈指のパワースポットで名高いとか、老若男女参拝者で溢れているようです。



最後は前回訪問出来なかった武蔵国一宮氷川神社。東京都・埼玉県近辺約 280 社の総本社。約 2400 年前(伝承)に出雲大社から勧請したとされる古社です。神社隣の大宮公園は「日本さくら名所百選」とか。満開の桜見物で人も車も大渋滞、何とか参拝できてホッと一息、無事歴史探訪を終え帰途へ。

新緑と桜花の競演に心打たれる、素晴らしい一日となりました。



(11 期 最川幸子)

#### ☆下野国／大田原黒羽町探訪☆

令和元年 6 月 2 日、29 名のバス旅。勉強してきました。

車中から観る水田の緑、黄金色に輝く麦畑、那珂川の鮎釣人、山ぼうしの白い花。初夏の風景を楽しみながら目的地に到着。行程は、那須神社→雲巖寺→「やな」の鮎飯→大雄寺→黒羽芭蕉公園→芭蕉の館→黒羽城址公園を巡る歴史散策。那須神社は源平合戦 屋島の戦いで那須与一が扇の射落としを念じたと伝えられる国指定重要文化財。長い杉林の参



道の奥に一部の朽ちた姿が侘しい。

ホーホケキョの鳴き声に迎えられ森林浴の雲巖寺、朱塗りの瓜瓞橋を渡り、そびえ立つ山門へと続く石段。JR「大人の休日」の吉永小百合ポスターで話題となった撮影スポットとして人気。静かに参拝する。

禅寺の大雄寺、総茅葺の回廊や建屋群に囲まれ、静寂な雰囲気。子供から大人まで座禅研修に訪れていると言う。



芭蕉の館へは、芭蕉公園、芭蕉の道を通り、句碑を見ながら文学散歩。黒羽城址公園は、高台の山城。物見やぐらに立つと那須の山々が横たわって展望できる。その奥には日光連山が一望できるとのこと、曇り空で残念。

芭蕉は村人の親切と優しさを感じ、旅を続けたとのこと。「観て、味て」きました。

(9 期 関根榮子)

#### 2019 年活動計画会

5 月 11 日(土) 14:00~16:00、やしお生涯学習館 2 階映像ホールにて活動計画会を開催し、新年度の活動(探訪先等)が決定されました。

歴史部員以外の方も、興味ある探訪にはお友達お誘い合わせの上、参加申し込み下さい。

\*年間活動計画表を同封しました。

#### ==健康ウォーキング部会==

#### ☆32 回「皇居から法政大学」☆

3 月 29 日(金)一面が季節色に染まる東京の中心部「皇居、北の丸公園」満開の桜を見ながら若者の街にある「法政大学」へ歩きました。高層ビルとなったキャンパス 26 階から観る街並みと満開の桜は絶景でした。法政大学付近の JR 中央線沿いの桜並木は満開でした。また、法政大学の学食では「名物の唐揚げ付き超大盛カレーライス」に挑戦したが、大変なボリュームでびっくりしました。

(コース約 7 km)



東京駅→皇居  
→北の丸公園  
→日本武道館  
→築土神社  
→靖国神社→  
法政大学→市  
谷駅



### ☆33回「久伊豆神社&花田苑」☆

4月26日(金)、越谷は古くから奥州、日光街道の宿場町として栄えた。

久伊豆神社は総鎮守として崇敬されていた。境内には樹齢200年、関東第一と称する天然記念物の「藤」がある。



見事な藤を鑑賞した後、「花田苑」へと歩きます。その能楽堂での昼食となった。仕出し弁当にデザートがついてとても美味しい昼食であった。

多少の雨には見舞われたが、とても楽しいウォーキングでした。

(コース約7km)

越谷駅→市役所→藤棚通り→御殿跡→天獄寺→久伊豆神社(藤)→花田苑・能楽堂(昼食)→庭園散策→越谷駅



### ☆34回「こくぶんじ 恋のみち、野川のみち」☆

5月24日(金)、天平13年(741年)、聖武天皇が鎮護国家を祈念し、各地に建立させた仏教寺院で、武蔵国分寺はその中でも最大級の規模を誇るものでした。

国分寺村誕生から130年、国分寺市の名前の由来である国史跡武蔵国分寺跡周辺の歴史、文化、恋の伝説が残る恋ヶ窪、野川にそそぐ清流沿いの小道や武蔵野の自然を残す国名勝「都立殿ヶ谷戸庭園」など、見どころ満載でした。変わりゆく世の、変わらない天平の心が今でもこの街に息づいているようでした。

(コース約7km)





西国分寺駅→東山道武蔵路跡→国分寺公園→国分寺薬師堂→国史跡国分寺跡→お鷹の道→真姿の池湧水群→不動橋→殿ヶ谷戸庭園→食事処→恋ヶ窪東遺跡柄鏡形敷石住居跡→姿見の池→西国分寺駅



### ☆35回「手賀沼と我孫子の歴史」☆

6月18日(火)、江戸時代、利根川の水運の要衝、水戸街道の宿場町として発展。大正のころから別荘地として多くの文化人が住み「北の鎌倉」と称されているすてきな町であった。



(コース約7km)

我孫子駅→我孫子製糸所跡→香取神社→天神山緑地→三樹荘→白樺派の小径→手賀直哉邸宅跡→小径の湧水→旧村川別荘→水の館(休憩)→手賀大橋→道の駅しょうなん(昼食)・手賀沼遊歩道→手賀沼公園→我孫子駅

### ☆健康ウォーキング部会 12月までの活動計画☆

今年9月以降の活動計画を掲載いたします。お試しを含めて気軽に参加して下さい。お待ちしております。

- ・9/27(金) 36回「上野、パワースポットを歩く」
  - ・10/25(金) 37回 バスハイク「5周年記念」
  - ・11/19(火) 38回「駒込富士～旧古河庭園」
  - ・12/未定 39回 東京「代官山～駒場東大」
- (部長 5期 岡 薫)

### 同期生の話題

#### ☆9期生(遊久会)の活動☆

7月6日(土)懇親会を行いました。

### やしお市民大学

#### ☆大学・大学院 入学式・始業式☆

令和元年5月11日(土)13:30、八潮メセナ集会室にて厳粛に挙行された。1学年(17期生)の入学は17名、2学年(16期生)は12名、大学院生(13期生)は7名。OB会「うたまち」部は国歌及び市歌の斉唱で参加しました。

式典終了後、明治学院大学の坂口 緑教授による記念講演があり、テーマは「今、市民大学で学ぶこと」。

やしお市民大学はうまく運営されている例として紹介された。又、市民大学の授業内容等について、15期生の小林明文氏が朝日新聞の「男のひととき」に投稿された『定年後の人間修行』と言う記事が紹介された。

### 行事予定

- ・9/21(土)～22日(日) (企画活動/健康教室)

#### 秋季グラウンドゴルフ

秋季OB会グラウンドゴルフを計画しました。

OB会メンバー相互の親睦に最適です。

お友達お誘いあわせの上、多くの会員の方の参加をお待ちしております。また、お一人での参加もお待ちしております。(チラシ同封)

- \*参加される方はOB会正副会長まで連絡願います。
- ・9/13(金)10:30～(企画講座) 於 楽習館映像ホール  
薬の飲み合わせ
- ・10/4(金)10:30～(企画講座) 於 楽習館映像ホール  
高齢者在宅福祉生活サービスあれこれ

- ・ 10/10(木) (協働活動：市教育委員会)  
 埼葛人権を考える集い(7:15 市教委前集合) 予定
  - ・ 10/20(日)14:00～(企画活動 於 八潮メセナ)  
 やしおジャズフラッシュ 2019
  - ・ 10/27(日) (協働活動)  
 やしお市民まつり (交通安全 立哨 20 名)
  - ・ 11/2(土)10:30～  
 (企画講座 於 宝光寺(八潮市大瀬 53))  
 法話を聴く会 (チラシ同封)
  - ・ 11/9(土)10:00～12:00 於 楽習館映像ホール 予定  
 学長懇話会
- ☆やしお市民大学☆
- ・ 令和元年 10 月 12 日(土)  
 やしお市民大学「市民公開講座」  
 於 楽習館 1 階 多目的ホール

やしお市民大学OB会OB通信編集委員会

編集委員 玉木 稔 OB 会会長 (10 期)  
 堀 公保 (13 期)  
 渡辺幸男 (13 期)  
 佐々木晃 (14 期)  
 大熊久江 (14 期)

責任者/連絡先/記事送付先：  
 豊田 隆(10 期)

(PC メール) [takashi.toyoda74@gmail.com](mailto:takashi.toyoda74@gmail.com)  
[tkstoyoda@aol.com](mailto:tkstoyoda@aol.com)

〒340-0833 八潮市西袋 874-6

(携帯電話) ☎ 080-3533-8352

(携帯メール) tkstoyoda8352@gmail.com

## 連絡事項

市民大学OB通信のQRコード



### \*次号の発行は11月を予定しています

次回 11 月発行の 55 号は通常の活動の他に、各期の暑気払いを含めた懇親会などの活動を積極的に掲載したいと考えております。ぜひ、記事投稿をお願いいたしたく、各期代表・役員の方のご協力をお願い致します。

- ・ 記事は 300～700 文字程度とし、できるだけ写真添付をお願いいたします。
- ・ 記事締め切りは 10 月末(豊田着)でお願い致します。
- ・ 企画事業はじめOB会の記事は会長又は副会長経由、部会報告は部長経由、その他は適宜記事の提供をお願い致します。

### ☆編集後記☆

会員皆様の紙面です。積極的な投稿を期待しております。また、編集委員をやりたい方はご連絡下さい。